

あいち国際 ショートフィルム・コンペティション

女性映画祭 9.7 [土] 13:00

13:00
Aプロ

いたいのいたいのとんでいけ 監督: 朴美和 / 日本 / 30分



出演: 大川春菜、林田麻里
小学一年生の加奈は、まだ補助輪なしでは自転車に乗れない。しかし、たまにしか帰ってこない父と母の不仲には気づいている。ある日加奈は、父がしてくれたおまじないをまねて両親を元通りにしようとする。大人の現実を子ども目線で丹念に描く。

Gray Zone 監督: 塚原真梨佳 / 日本 / 13分



出演: 塚原監督の両親、友人たち
「また、沖縄に新しいアメリカの飛行機がやってくるらしい」沖縄出身の監督がオスプレイ配備をきっかけに、あらためて米軍基地はどうあるべきかを自らに問いかける。その真摯なまなざしは、賛成反対を越えて、どう生きるかに迫る。

KARLSTOD KARL'S DEATH 監督: Mariko Minoguchi / ドイツ / 14分



出演: Juliane Koehler, Matthias Brandt
ヨハンは、末期がんの妻ヘレンを楽しませようとキャンプに連れ出す。しかし、持ってきた食材の魚は、死をイメージさせ、話はずこちなくなるばかりだ。死と向き合うことは難しいが、ヘレンのある言葉が二人の心を解き放っていく。

Honeymoon 監督: Maayan Cohen / イスラエル / 24分



出演: Shani Simon, Tetsu Mukojima
カレンは、豪華ホテルでハネムーンを過ごしている。しかし、なぜか夫とかがみ合わず、妊娠していることで悩みは深い。そんな時、日本からやってきたビジネスマンと出会う。結婚、妊娠、未来への不安に揺れる女性の心理を美しい映像で描き出している。

15:20
Bプロ

世の中はざらざらしている 監督: 熊谷まどか / 日本 / 30分



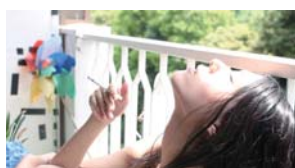
出演: 渡辺真起子、近藤芳正
布に巻いた荷物を大切に抱え、女が歩いてくる。ホームセンターに入った女が出会った男は、何の役に立ちそうもない些細な物をポケットに入れる。二人の間にかかることは、果たして諍いか共感か? 大人の出会いとは、かくも不思議なものか…。

Behind The Hole 監督: 山本彩織 / アメリカ / 17分



出演: Katy McQuillan, Justyna Malota
大学生のソフィアとレイラはルームシェアをしている。社交的なレイラに比べ内向的なソフィアは、ある時、壁にあいた小さな穴をみつける。覗いた穴の向こうに見える世界は、現実か幻か、ソフィアは次第に奇妙な世界に引きずり込まれていく。

ネオンライト 監督: 福崎 Vaishnavi 星良 / 日本 / 14分



出演: 神田彩香、福井コウダイ
「わたしは月で、あなたは太陽。まぶしすぎて、目をそらしてしまう。心もとないわたしの光は、都会の喧噪やネオンライトに、かき消されていく」映像を繊細に重ね合わせ、20代女性の揺れる心象風景を瑞々しく綴る。

Ata 監督: チャーラ・ゼンシルジ&ギョーム・ジョヴァネッティ / フランス=トルコ / 26分



出演: セイダ・バクバサ、アハッジャン・アリ
恋人に会うため、トルコからフランスにやって来たセイダは、ウイグルから出稼ぎに来ている男と出会う。男はセイダと同じ言語を話す。遠い昔同じ祖先を持つ彼らが、異国の地パリで出会い、心の絆を深める。2009CON-CAN Movie Festivalグランプリ

17:40
Cプロ

野ばらの銀河 監督: 柿内友梨恵 / 日本 / 30分



出演: 原田美季、斉藤やよい
さくらの母は若年性アルツハイマーを患っている。自分を初恋の人の名で呼ばない母との生活に苛立ちがつのる。そんな折、会社の後輩から手助けしたいとの申し出を受ける。ドキュメンタリータッチの映像が言葉にできない感情を浮かび上がらせる。

inja shahre man bood It was my city 監督: Tina Pakravan / イラン / 8分



出演: Akbar Moazezi, Katayoun Azarmi
戦争はごく普通の人々のごく普通の生活を強引に奪っていく。シンプルなのに伝えることが難しいこのメッセージを、壮大なロケーションと途切れることのないワンカット8分の映像を駆使して強烈に訴えかけてくる。

やみのけ 監督: 仲本有里 / 日本 / 7分



音楽: 佐藤亜矢子 音響: 椎葉爽
野路裏での少し不思議な出来事。路地には表通りでは見られないものが沢山ある。路地では表通りでは起きないことが起きるかも知れない。繊細に作り込まれた“モノ”の気配が、子供の頃に感じた路地の異世界感を甦らせる立体アニメーション。

もう一回 監督: 平柳敦子 / 日本=シンガポール / 15分



出演: Satoru Kamata, Hiroko Ninomiya
アメリカで暮らす基和は15年ぶりに日本に戻ってくる。母がひとり暮らし家には人の気配がまるでない。恐る恐る入ったそこには変わり果てた母の姿が…。長く疎遠だった息子と母親の、思い出とも幻ともつかぬ不思議な一日が始まる。

El Vestido(ドレス) 監督: エヴェリーヌ・ペゴ=オキエ / ベルギー=フランス / 17分



出演: ホアン・ヴィルカ、フィオレジャ・カバニージャス
ある朝、父親は幼い娘に新しいワンピースを着せリマへ向かう。慣れない大都会に戸惑う父親。気丈に振る舞う娘。もう二度とない貴重な時間であることを二人は知っている。シンプルな構成と少ない台詞で二人の心情を見事に描いている。

チケット案内 映画祭共通。詳しくは、公式チラシ、公式サイトで。

- ・1プログラム券 前売900円 / 当日1100円
- ・ショートフィルム通し券 前売当日共1200円
- ・チケット引換券 前売700円(5枚以上購入に限る・映画祭全作品共通)
- ・発売場所: 映画祭事務局(ウィルあいち2F)
ローソンチケット、プレイガイド(今池ガスビル、芸文B2)

事務局 052(962)2520 <http://www.aiwff.com>

あいち国際女性映画祭2013
ショートフィルム・アワード
発表19:15ごろ

あいち国際女性映画祭2013 8.31[土]-9.8[日] 全36作品
ウィルあいち 西尾市・弥富市・設楽町

